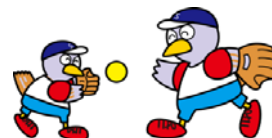
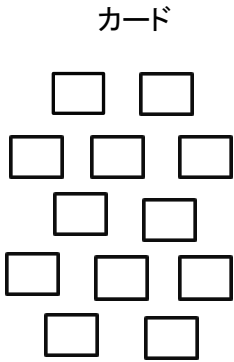
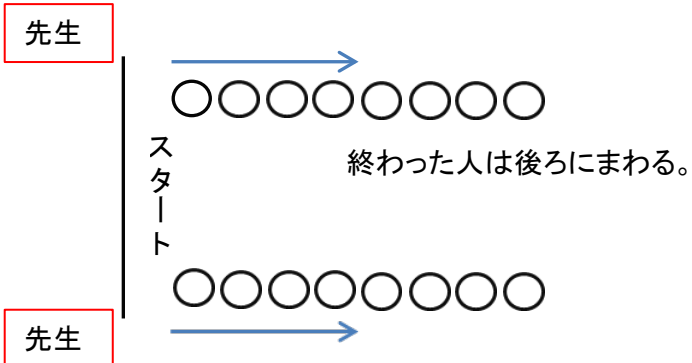




# 遊び・スポーツ



区分	番号	名称	教室名	応援団での活用	ページ
競争・リレー系	1	競争(どっちが早いかな?)	深谷市 岡部小がんばル〜ム	○	38
	2	コーン乗せ競争(ウォーミングアップ)	久喜市放課後子ども教室「かやまっ子ゆうゆうプラザ」	○	39
	3	カードがえし	行田市北河原小わくわくクラブ	○	40
	4	ヒューマンサッカー	新座市 新座っ子パワーあっぷくらぶ「遊びのたからばこ」	○	41
	5	キャタビラ リレー	蕨市立北小学校区放課後子ども教室	○	42
	6	「あ」をさがせ	毛呂山町放課後子ども教室「木曜のあそびクラブ」		43
ボール・風船遊び系	7	シートターゲットゲーム	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室	○	44
	8	ミッキーにストライク	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室	○	46
	9	ミニバスケット	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室	○	48
	10	風船バレーボール	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室	○	50
	11	爆弾バレー	蕨市立塚越小学校区放課後子ども教室	○	52
	12	キンボールで遊ぼう	横瀬町放課後子ども教室		53
	13	野球教室	杉戸町立杉戸第二小学校放課後子ども教室	○	54
クイズ・探索系	14	スタンプラリー	蕨市立塚越小学校区放課後子ども教室	○	55
	15	クイズ式スタンプラリー遊び	蕨市立東小学校区放課後子ども教室		56
	16	なでし子クエスト	久喜市放課後子ども教室「なでし子ゆうゆうプラザ」		57
	17	内牧小クイズ	春日部市内牧小学校放課後子ども教室「わくわくクラブ」		58
その他	18	フラットほりっこ(昔遊び等)	狭山市週末子ども教室「ほりっこ」	○	60
	19	昔遊び	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第三小学校)	○	61
	20	レクリエーション吹矢	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第二小学校)		61
	21	ジャグリング	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第五小学校)		62
	22	手品	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第二小学校)		62
	23	楽しいマジック教室	幸手市放課後子ども教室	○	63
	24	ペットボトルシャワー	秩父市 尾田蒔小学校ふれあい学校		63
	25	君も名人ー将棋に親しむ	久喜市放課後子ども教室「けやきっ子ゆうゆうプラザ」	○	64
	26	新聞じゃんけん	川口市放課後子ども教室「安行東ときめきひろば」	○	65
	27	一緒にジャンプ	さいたま市 大谷小学校「いきいきニョッキーズ」		66
	28	シャボン玉あそび	東松山市放課後子ども教室「パステルKids」	○	67
	29	ジャンボしゃぼん玉	横瀬町放課後子ども教室		68
	30	宿題をやろう! 終わったら外で遊ぼう	和光市放課後子ども教室	○	69

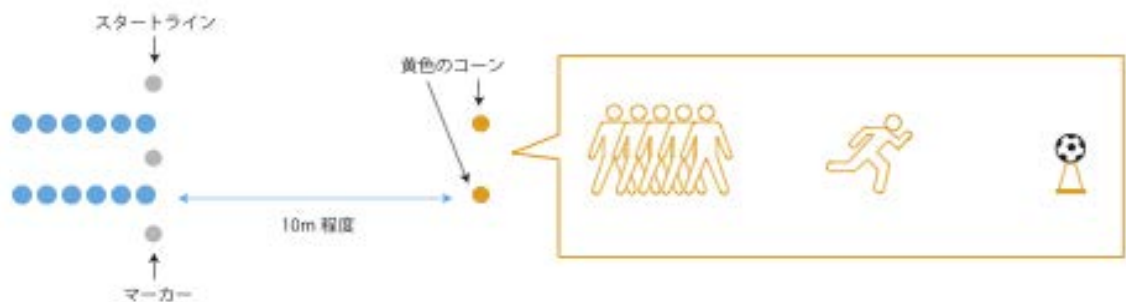
		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	20分
名称	競争(どっちが早いかな?)	所要人数	50人程度(その時の人数で)
活動場所等	わくわくルーム(学校のプレールーム)		
おすすめポイント	かなり盛り上がります。		
準備する物	クイズを書く紙、それに使う物		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生から6年生までたて割に2つのグループに分けます。</li> <li>・ カードに クイズ(色々ななぞなぞ)、漢字さがし、掛け算九九、なわとび、借り物ゲーム、うでたて、歌 などできそうな事をなるべくたくさん書いておきます。</li> <li>・ 2つのグループで前にばらまいたカードを一人が1枚ずつとり、わからない問題は、チームで協力して答えていく。全員がやり終わったチームの勝ち。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>カード</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>先生</p>  <p>先生</p> </div> </div> <p>※先生は答えがあっているかチェックする。 やり終わったカードをあずかる。</p>			
<p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カードに何が書いてあるかわからないので、子どもたちはかなり盛り上がります。</li> <li>・ 何人か先生にも参加してもらいます。</li> </ul>			
<p>◆先生の感想</p> <p>このゲームを何回もやりたがり、かなり楽しめました。</p>			
教室名	深谷市 岡部小がんばル～ム		

分類	遊び・スポーツ	所要時間	15～20分
名称	コーン乗せ競争(ウォーミングアップ)	所要人数	10～50人
活動場所等	体育館またはグラウンド		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5人～10人で組み分けをすれば、大人数でも実施できる。</li> <li>● レベルを変えれば、1年生～6年生まで同時に競争ができる。</li> </ul>		
準備する物	工事用コーン(上部が切れている短めのタイプ)、サッカーボール、マーカー		

◆内容(作り方、遊び方等)

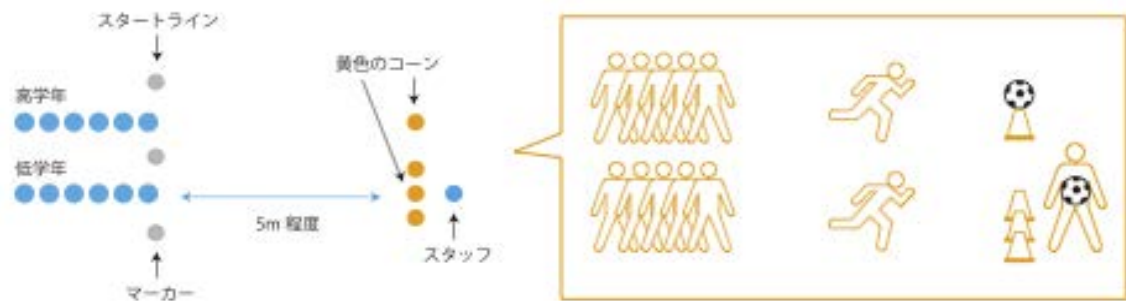
● 同じ程度の学年の場合

- \* 5～10人程度で組み分けをする(人数を合わせる)。
- \* スタートラインから10m程度離れた位置にコーンを置く。
- \* 1人目がボールを持ってコーンの上に置いて帰ってくる。
- \* 2人目はタッチをしたらスタート、コーンのボールを取ってくる。
- \* 3人目はボールをもらったらスタート、上記を繰り返す。



● 違う学年が混合の場合

- \* 1・2・3年生対4・5・6年生(均等に)
- \* スタートラインから5m程度離れた位置にコーンを置く(走力で差がつかないように)。
- \* 1人目がボールを持ってコーンの上に置いて帰ってくる。
- \* 2人目はタッチをしたらスタート、コーンのボールを取ってくる。
- \* 3人目はボールをもらったらスタート、上記を繰り返す。
- \* 1・2・3年生は、コーンの上にボールを置く代わりに、スタッフにボールを投げる。または受ける。



◆工夫したところ

- \* 走力だけでは差がつかない。
- \* ボールを置くレベルの差をつけることにより、全学年が一斉に楽しめる。
- \* 競争することにより、楽しみながらウォーミングアップができる。
- \* 大人数でも、比較的短時間でメニューを消化できる。

◆児童等の感想

- ・ リレーみたいで楽しかった。
- ・ 高学年がボールを落としてしまったので、低学年が勝ちました。とても楽しかったです。

教室名	久喜市放課後子ども教室「かやまっ子ゆうゆうプラザ」
-----	---------------------------

分類	遊び・スポーツ	所要時間	5分
名称	カードがえし	所要人数	20～30人
活動場所等	校庭・体育館		
おすすめポイント	小学校低学年でも楽しく遊べる。		
準備する物	四角く切ったダンボール30～40枚(表と裏に違った色を塗っておく)		

◆内容(作り方、遊び方等)

(カードの作成)

- ① ダンボールを正方形に切る。(一辺25～30cm)
- ② 表と裏にペンキで着色する。(2色)



(遊び方)

- ① 地面(フロア)にカードをランダムにちらばらせる。
- ② 子どもを2チームに分ける。(カードの色で分ける)
- ③ 合図で、自分のチームの色が表になるようにカードをひっくり返す。
- ④ 終了時に、色別にカードの数を数え、多いほうの勝ちとなる。

※ 全員一斉に行ってもよいし、リレー方式でやってもよい。  
ルールは自分たちで決めさせるとよい。

※ 広い範囲にカードをちらばせる。(危険防止)

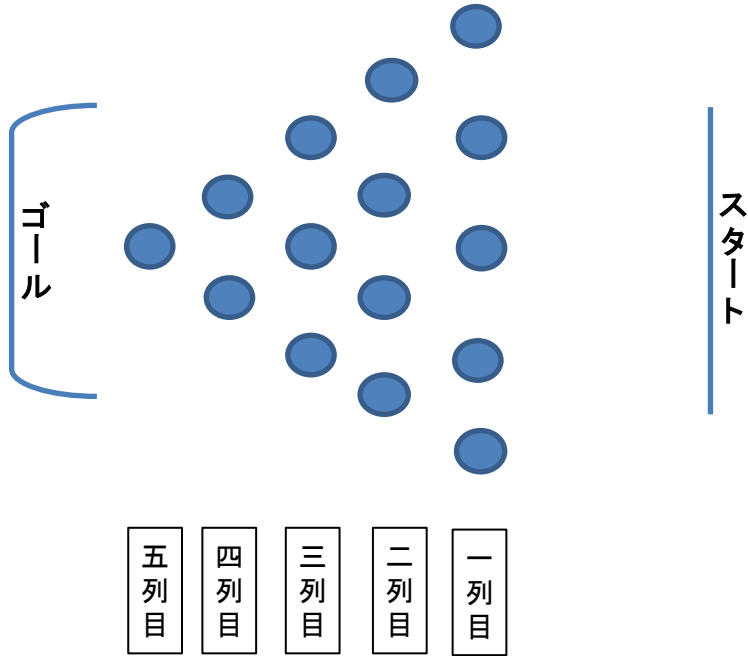
◆工夫したところ

ダンボールをリサイクルした。

◆児童等の感想

- ・ 短時間でもよい運動になる。
- ・ チームで作戦を立てると、おもしろい。
- ・ チームが勝つとすごくうれしい。

教室名	行田市北河原小わくわくクラブ
-----	----------------

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	120分
名称	ヒューマンサッカー	所要人数	30人～40人
活動場所等	体育館、空き教室等		
おすすめポイント	集団ゲームで夢中になって遊べる。		
準備する物	特になし。		
<p>◆内容(作り方、遊び方等) (遊び方)</p>  <p>① 攻撃チームと守備チームの2チームに分かれる。</p> <p>② 守備チームは上記のように並ぶ。攻撃チームはスタート地点から出発し、まず一列目の一人とジャンケンする。</p> <p>③ ジャンケンに勝ったら二列目の人とジャンケンをし、勝ったら三列目、四列目…と進む。</p> <p>④ ジャンケンに負けたらスタート地点に戻り、一列目からやり直す。</p> <p>⑤ 制限時間を設け、最後の五列目の人に何人が勝ったかで勝敗を決める。</p> <p>⑥ 時間が経ったら、攻撃チームと守備チームを交換する。</p> <p>◆工夫したところ イスを用意すると分かりやすい。</p> <p>◆児童等の感想 親子で分かれて勝負し、とても楽しかった。</p>			
教室名	新座市 新座っ子ぱわーあつぶくらぶ「遊びのたからばこ」		

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	60分～90分
名称	キャタビラ リレー	所要人数	60～70人(1グループ3～4人)
活動場所等	体育館(最適)・空教室・校庭		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間で出来ます。</li> <li>・学年(年齢)に関係なく楽しめます。</li> </ul>		
準備する物	ダンボール箱・ガムテープ・ビニール紐・カッターナイフ・マジック・千枚通し		

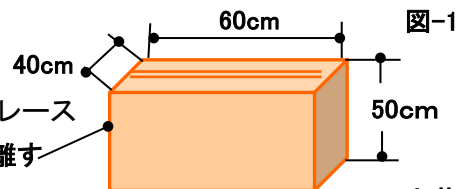
◆内容(作り方、遊び方等)

(キャタビラの作り方)

- ① ダンボール箱(60cm×40cm×50cm) 3個 / 1レース

図-1

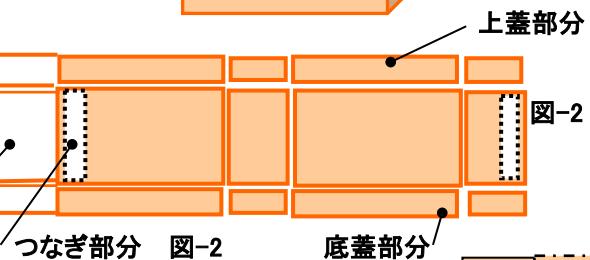
切断切り離す



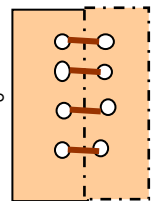
- ② ダンボール箱のコーナーを  
カッターナイフで切断して切り離します。

- ③ 切り離しをしたダンボール全体を扱げます。  
両端巾約20cm位を2個目のつなぎ部分  
にします。

2個目



- ④ つなぎ部分はビニールの紐で、しっかりと結びその上をガムテープを貼り付けます。  
同じ方法で4個のダンボールを順次連結し写真のような状態になります。



つなぎ部分  
重ね合わせ

(遊び方)

- ① 3人程度を1グループにし3グループを編成して  
リレー方式でレースを展開します。  
コースから外れたらスタッフが声をかけますが、  
無軌道レースは歓声の渦のなかで進行していきます。



◆工夫したところ

- グループは高学年を3グループに人員を同じ構成にし、  
中・低学年は各組単位で編成をした。
- コースの修正やゴールなどの合図はスタッフが声かけ  
をして進めていく。
- 異学年のレースで1年生の体力差を考慮し、最後部に  
に配置する。



◆児童等の感想

- コースがよく分らなかったが、みんなと一緒にやれて  
楽しかった。
- 4年生とやれてうれしかった。



教室名	蕨市立北小学校区放課後子ども教室		
-----	------------------	--	--

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	20分～60分
名称	「あ」をさがせ	所要人数	2人1組で少数から40人位
活動場所等	室内・机とイス		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年に関係なくできる。</li> <li>・ やり方により、時間調整ができる。</li> </ul>		
準備する物	雑誌・新聞紙・色鉛筆		
<p>◆内容(遊び方等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2人の真ん中に新聞紙等を置きます。</li> <li>・ 色の違う色鉛筆を用意します。</li> <li>・ スタートの合図で「あ」という文字を見つけ○をつけます。カタカナ・ローマ字・漢字などもよいことにしても楽しいです。</li> <li>・ 印刷物の中から「あ」という文字をたくさん見つけ出すゲームです。</li> </ul> <p>(勝敗)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2分間でより多くの「あ」を見つけた人の勝ちです。「あ」の外にもう1つ増やしてもよいでしょう。</li> </ul> <p>(反則)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手でかくしたりしないように。</li> <li>・ 3回の対戦。</li> </ul> <p>(効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集中力によい。</li> </ul> <p>◆工夫したところ</p> <p>小学低学年(1年生)の参加が多いため、始めは字を見つけるのに時間がかかったが、回数を重ねる事に早く見つける事ができ集中力が身についている。高学年は集中して取組んでいる。組み合わせに工夫をしている。</p> <p>◆児童等の感想</p> <p>参加している児童皆が楽しく取組んでいる。</p>			
教室名	毛呂山町放課後子ども教室「木曜のあそびクラブ」		

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	30分／1シート
名称	シートターゲットゲーム	所要人数	スタッフ2名 生徒3名／1シート
活動場所等	教室、廊下		
おすすめポイント	狭隘のスペースで可。少ない予算で可。		
準備する物	ロール紙、又は模造紙2枚(1シート分)、カラーマジックペン、セロテープ、お手玉		
◆内容(作り方、遊び方等)			
作り方		(別紙 イラスト参照)	
1) ロール紙、又は模造紙で1m～1.2mの正方形用紙を作る(模造紙は2枚を繋げ張り合わせる)。			
2) 紙面に適当な点数エリアを作る。 点数エリアは適当なキャラクターの絵や、丸、三角、四角を書き入れ各々点数を決める。 キャラクターは、耳、口、目などを点数エリアとし点数を決める。 色々なカラーペンで色分けしても楽しい。			
3) 仕上がったシートを床面に貼り付ける(シートターゲットの出来上がり)。			
遊び方			
1) シートターゲットの点数エリアを狙い、お手玉を投げて、点数エリアに止まれば(入れば)得点となる。			
2) 低学年、高学年に分け、投げる場所(距離)を変える。			
3) 点数エリアの線上にかかった場合、もち球(投げる回数)を何球にするかなどは、ルールを決めておく。 団体戦、個人戦、遠距離戦などいろいろ考えられます。			
◆工夫したところ			
・ 点数エリアの設定(高得点エリアは難しく)			
* シートターゲットの用紙は丸めて持ち運びが容易(場所の変更等)			
* シートターゲットは3～4枚準備すると良い。			
◆児童等の感想			
・ 投げる力加減が難しい。			
・ 遠くなると点数(狙う目標)が見にくい。			
・ 簡単に楽しく出来る。			
教室名	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室		

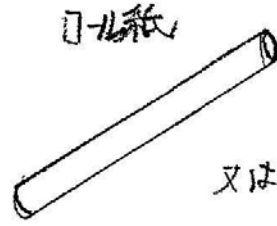


(シートターゲット)

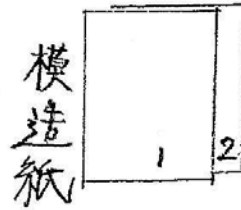
別紙

(材料)

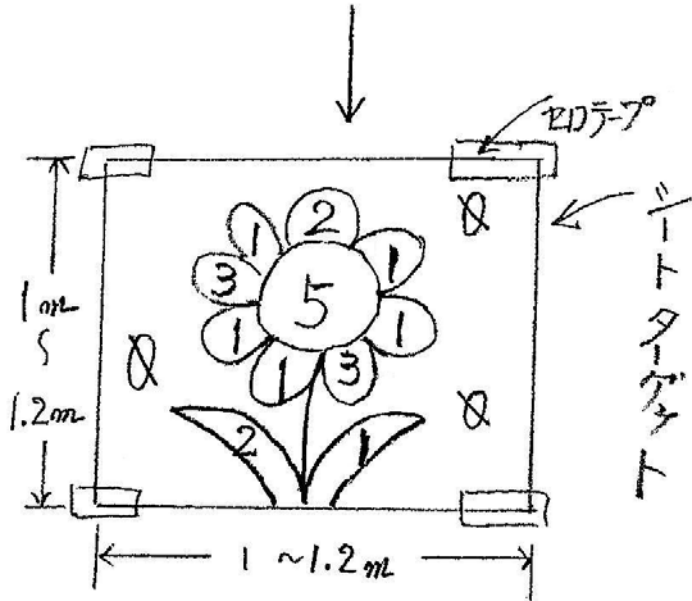
1)



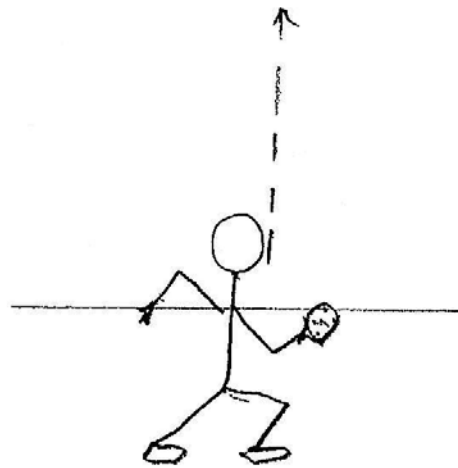
又は



2). 3)



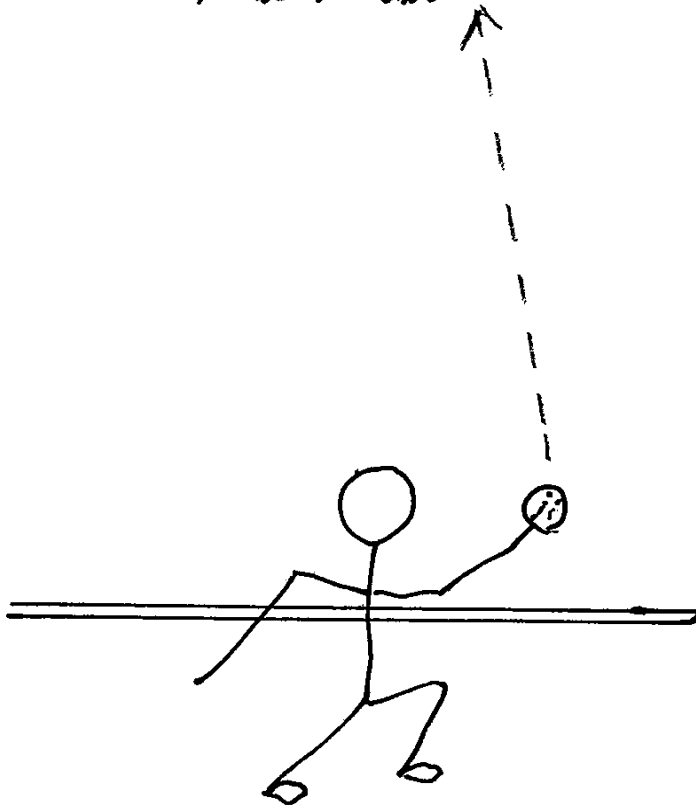
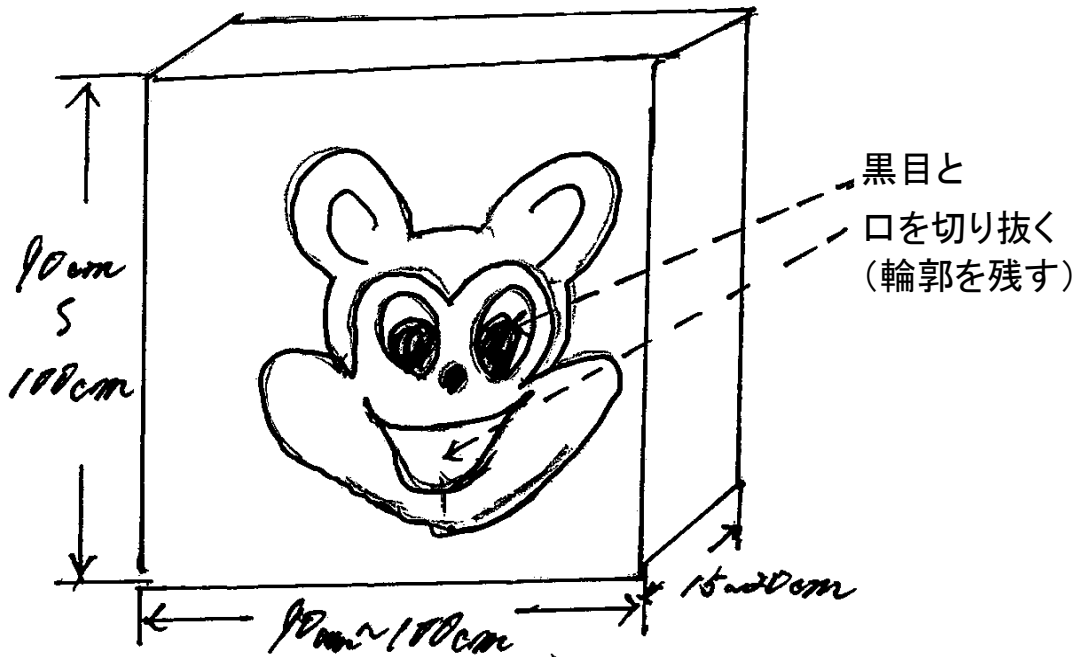
(遊仕方)



		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	30～40分
名称	ミッキーにストライク	所要人数	スタッフ1名 生徒2名
活動場所等	教室、廊下など		
おすすめポイント	場所をとらず室内ゲームとして最適。予算0円 既存事務用品利用		
準備する物	段ボール箱(幅15cm、縦横1m程度のもの)、カッター、折り紙、マジックペン、セロテープ		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>1. 作り方 (別紙イラスト 参照)</p> <p>1) 段ボールにミッキーマウスの似顔絵を描く。目と口はやや大きめに。(ミッキーでなくても良い)</p> <p>2) 両目と口をカッターで切り抜く(ボールの入る穴となる)。</p> <p>3) 内側から目と口に折り紙などで(やや丈夫な素材がベター)上部をとめアナをふさぐ。 (ボールがアナにあたったら、折り紙が扉のように開くようにする。)</p> <p>4) 目や口に得点を表示する。</p> <p>2. 遊び方</p> <p>1) 完成した段ボール箱を倒れないような場所に立てかける。</p> <p>2) 低学年、高学年ごとに投げる場所(距離)に差をつける。 (例えば低学年3m、高学年6m 適宜調整)</p> <p>3) 団体戦、学年組対抗、個人戦、最長距離戦 等と遊びながら競技。</p> <p>◆工夫したところ</p> <p>内側からアナをふさぐ素材(意外とボールの勢いが良いので破けることが多い。)</p> <p>* 注意点 的(段ボール)の近くに子ども達を近づけない。</p> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おもいきり投げるのでストレス発散になる。</li> <li>・ 下から投げると入り易い。</li> <li>・ 入らなくても段ボールの音が気持ちよい。</li> </ul>			
教室名	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室		

(ミッキーにストライク)

別紙

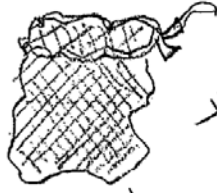


		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	60分
名称	ミニバスケ玉入れ	所要人数	スタッフ2名、生徒5名
活動場所等	空き教室や廊下。狭隘のスペースで可。		
おすすめポイント	場所をとらず雨天時の室内ゲームとして最適。少ない予算で可。		
準備する物	①球根などを収納する網袋、または玉網。②針金③網を取付ける板(ベニヤ板又は壁でもよい。)		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>1. ゴールネットの作り方 (別紙イラスト 参照)</p> <p>1) 編み袋の上部に針金を通す。 針金はネットが垂れ下がらないようにやや太いものを利用(直径4~5mm)</p> <p>2) 通した針金(網上部が輪になる)の両端をかぎ状に曲げる(玉網を作る要領)。 玉網を利用すれば 1)の作業は必要なし、但し針金が細いようでしたら取り替える。</p> <p>3) ゴールネットをベニヤ板又はそれに替わる壁に取付ける。(注) 大、中、小のゴールネットあればゲームが盛り上がる(大中小ごとに得点を決める)。</p> <p>(注)当校では二つ折りできる卓球台を壁代わりに利用</p> <p>2. 遊び方</p> <p>1) シュートするボールは、お手玉、テニスボール、などを利用</p> <p>2) ゴールネットまでの距離を低学年用、高学年用として距離を調整する。</p> <p>3) 団体戦、同学年組対抗、同学年得点別順位 等のゲーム方法はいろいろ考えられます。</p> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴールネットに何をを使うか? 玉網を利用するのは簡単ですが、大中小を作成するには無駄があり、校内手洗い場に石鹸を入れた網をみて参考とした。</li> <li>・ 網の大きさはどの程度? 直径30cm、20cm、15cmとし、難易度は距離で調整</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 当教室は12月に恒例としているゲームスポーツ大会の一つの遊びです。</li> <li>・ なかなか入らなくて難しかった。</li> <li>・ 面白いが網が小さすぎる。</li> <li>・ お手玉の方が入れ易い。</li> </ul>			
教室名	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室		

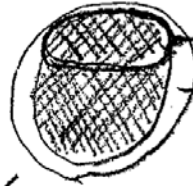
(ミニバスケット)

別紙

球根や野菜の網袋

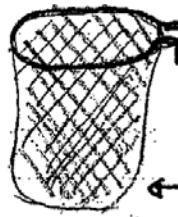


又は



この部分を用い  
(針金を縫い合わせる  
取替える)

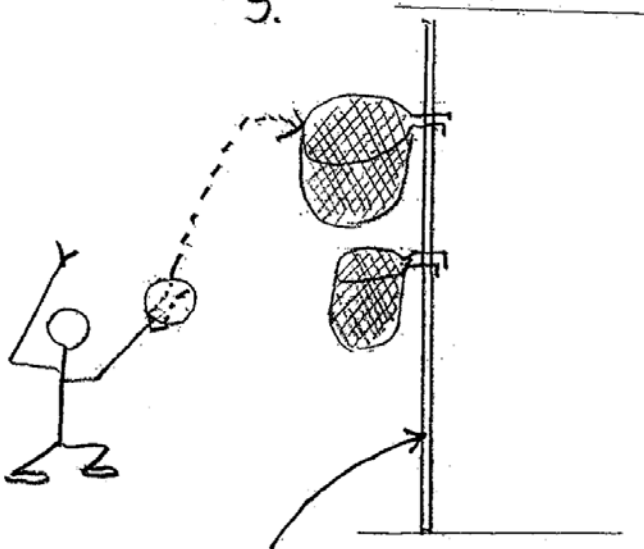
(作り方)  
1.2



木製部分から下の網ははいりこ

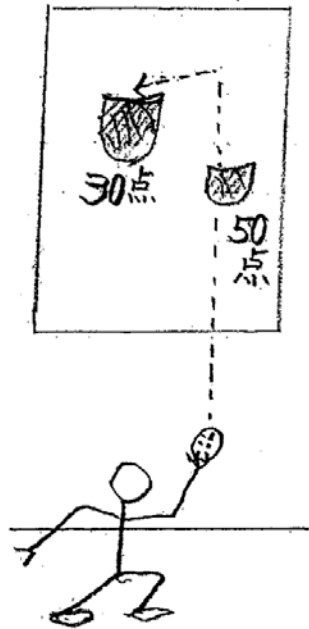
ボールが落ちる部分にだけ良いが入りこめれば  
別紙に

3.



ペニヤ板か登りかたて  
でしる

(遊び方)

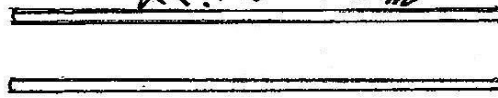


		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	30分
名称	風船バレーボール	所要人数	スタッフ1、生徒4名
活動場所等	教室前廊下、狭隘スペース(6平米程度)		
おすすめポイント	場所をとらず雨天時の室内ゲームとして最適。少ない予算で可。		
準備する物	丸風船、菜園用ポール、菜園ネット(1.8m×0.9m)、ポール立て(重石)		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>ネットの作り方 (別紙イラスト 参照)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 2本の菜園ポールに菜園ネットの両端を取付ける(本格バレーのネットを真似たもの)。</li> <li>2) 2本のポールをポール立てに取り付け(倒れないように重石に取付け)。</li> <li>3) ネットの上部が1.5m～1.8m程度の高さに調整する。</li> <li>4) コートを作る(白の粘着ビニールテープでラインを引く)。</li> </ol> <p>遊び方</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本格バレーのルールを適用又は簡便ルールを決める。</li> <li>2) 選手は3名対3名(計6名)――コートの広さに応じ人数を調整する。</li> <li>3) 団体戦、学年組対抗、個人勝ち抜き戦、等考えられます。</li> </ol> <p>◆工夫したところ</p> <p>重石に足をぶつける危険があり、段ボール等でガードすること。</p> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 風船をおもいきり叩けるので面白い。</li> <li>・ 風船の動きが予想できず難しい。</li> <li>・ 男女対抗が出来て面白い(男子チームを負かしたゾー)。</li> </ul>			
教室名	蕨市立中央小学校区放課後子ども教室		

(風船バレーボール)

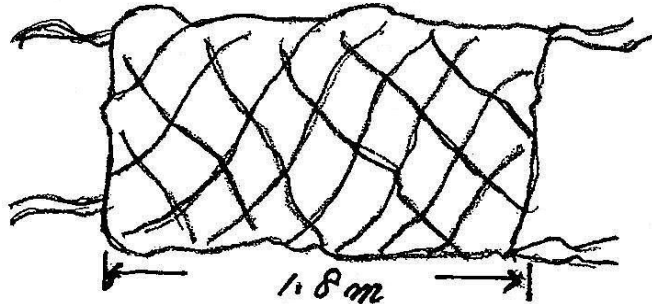
別紙

長さ 1.8 ~ 2.8 m



茶園用ボール  
(2本)

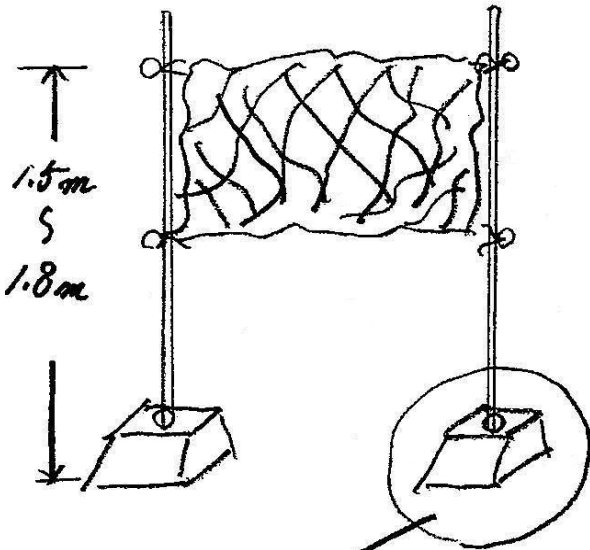
↑  
0.9 m  
↓



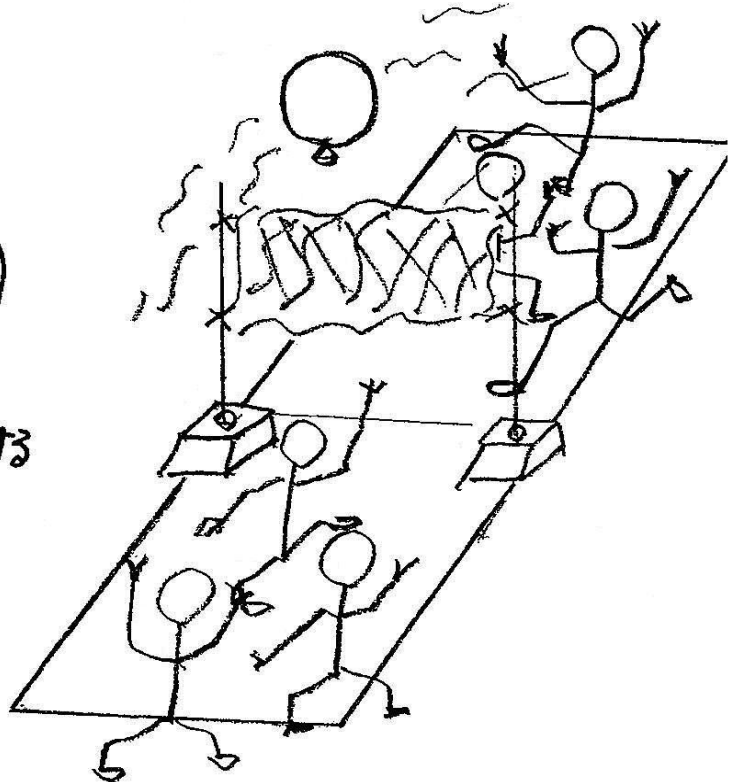
「ネット  
(1.8m ~ 0.9m)



ボールを立てる重石 (2個)



ボールを立ててかまじる







		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	60分
名称	キンボールで遊ぼう	所要人数	20～30名
活動場所等	体育館		
おすすめポイント	大きく重いボールを扱うことに興味がわき、楽しく活動できる。		
準備する物	キンボール		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>① 準備体操 手首や腕の準備体操を特に念入りに行う。</p> <p>② キンボールの扱い方の諸注意 重いので、必ず両手で止めたり、押ししたりする。</p> <p>③ 慣れの遊び 輪になって、止めたり押し出したりしてみる。 ボールの感触を確かめる。</p> <p>④ ゲーム</p> <p>○ 押し合いゲーム 3対3で真ん中に置いたボールを押し合う。 引いた方が負け</p> <p>○ じゃんけんボール取り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2チームに分かれ、体育館の両端に陣取る。</li> <li>・ 中央にボールを置き、両チーム1人出てくる。</li> <li>・ ジャンケンをして勝った方がボールを転がして自分の陣地を目指す。</li> <li>・ 負けたチームは、2番手がボールを追いかけてタッチする。</li> <li>・ また、ジャンケンをして勝った方が持ち帰る。</li> <li>・ 陣地までボールを運んだチームに1点が入る。</li> <li>・ 得点合計で勝敗を決定する。</li> </ul> <p>○ 手つなぎドッジボール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二人組をつくる。</li> <li>・ 逃げるときは、手を離さない。ボールを転がすときは、2人で協力して押し出す。</li> </ul>			
<p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二人、三人組のチームで活動させることでけがを防止した。</li> <li>・ 空気の量を少し弱めにし、あまり弾みすぎないようにした。</li> <li>・ いろいろな遊びを取り入れることで、多くの子がボールにさわられるようにした。</li> </ul>			
<p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジャンボボールは結構重かった。</li> <li>・ ジャンボボールはゆっくり転がるので逃げやすかった。</li> <li>・ いろいろな遊びができて楽しかった。</li> </ul>			
教室名	横瀬町放課後子ども教室		



		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	120分
名称	野球教室	所要人数	10～15人
活動場所等	校庭		
おすすめポイント	初心者でもテニスボールを使って楽しくコーチが野球を教えてください。		
準備する物	グローブ・テニスボール・ラインカー		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>① 挨拶</p> <p>② ウォーミングアップ・ストレッチ・ランニング</p> <p>③ 休憩・給水</p> <p>④ キャッチボール&amp;守備練習 テニスボールを使用・野球経験のあるこどもはバディにてC球を使用</p> <p>⑤ 休憩&amp;給水</p> <p>⑥ 打撃練習 トスマシーン(テニスボール)にて、1人3アウトで交代</p> <p>⑦ 閉校式</p>			
			
			
<p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夏休みに実施した為休憩や水分を取る事、熱中症に注意した。</li> <li>○ 初心者でも投げやすいようテニスボールを使用した。</li> <li>○ 少年団のコーチにお願いして指導してもらった。</li> </ul>			
<p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボールを投げたり、バッティングができて楽しかった。</li> <li>○ キャッチボールを初めてして難しかったけどまた練習して上手になりたいです。</li> </ul>			
教室名	杉戸町立杉戸第二小学校放課後子ども教室		

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	40分
名称	スタンプラリー	所要人数	1グループ6人程度で何組でもOK!
活動場所等	学校内の使ってもよい部屋など		
おすすめポイント	グループの中で協力し合いながら、ひとつひとつ問題をクリアしながらスタンプラリーを制覇していくので、協調性や仲間とのコミュニケーション力や知力、体力などを使って楽しみながらすすめることができる。		
準備する物	スタンプ・スタンプ用紙・校内地図・その他必要な備品		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>○ 当日までの準備 校内で何箇所にスタンプポイントを作るかを定める。そこで何をクリアすればスタンプをもらえるかを定める。スタンプポイントの数と同じスタンプとスタンプを押せる用紙を準備。</p> <p>(スタンプポイントの例)</p> <p>* 【じゃんけん戦士カツンジャー】 カツンジャーとじゃんけんして、グループの人数全員がジャンケンジャーと勝つまでじゃんけんする。その際、じゃんけんで勝った場合は、次の人も続けてジャンケンできるが、負けた場合は、並んでいる次のグループの後ろに並びなおさなければいけない(そのポイントのルールや説明は、あらかじめ張り紙しておく。)</p> <p>* 【なぞなぞ博士?!】 なぞなぞ、とんちをしてチームで答える。3問正解したらスタンプを押す。なぞなぞは、部屋にばら撒かれた紙に書かれていて、時々ハズレの紙があるので、その場合はもう一度紙を拾いに行かなければいけない。</p> <p>* 【ターゲットを狙え!】 点数マットで、チームで5個投げて規定の点数以上になれば、スタンプ。ならなければ、再度並び直して、やり直し。他、ストラックアウトなどでも対応可能。</p> <p>* 【寺子屋】 算数の計算問題(プリント)を解く。全問正解でスタンプ。</p> <p>* 【運命の選択クイズ】 学校クイズ 校内でいつもみているけど、探さないとよくわからない問題を作る。それを探して見つけて答える。例えば、『平成18年卒業制作にあるふうせんで赤い色は何個でしょう?』とか、『図書室前にある今月のおすすめ図書は何と何?』みたいな感じ。</p> <p>○ 当日は各部屋でそれぞれの準備をし、子どもたちが来たら対応する。スタート地点と最終ゴールは同じ場所に設定。</p> <p>○ ルールを守りながら、またチームで協力してスタンプをゲットできるように、楽しく活動する。</p> <p>◆工夫したところ</p> <p>○ 地図はいつもの校内だけど、侵入禁止区域やどの部屋に何があるかわからないように、秘密の地図の様に作成。</p> <p>○ スタンプ用紙には、チーム全員の名前を記入させ、仲間意識を持たせるようにしたこと。そして、スタンプポイントに名前をつけてロールプレイングゲームのような感じに仕上げた。そして、スタンプポイントにいるスタッフにも仮装させ、雰囲気盛り上げた。</p> <p>○ チーム戦にしたところ、みんなお互い協力し合い、必死になってクリアするように応援したり、あっちこっちとお互いに知恵を出し合ったりして、楽しそうに活動していた。</p> <p>◆児童等の感想</p> <p>またやりたいと、大変好評だった。ただ、なぞなぞや寺子屋での問題が簡単すぎて、こちらが思っていたより早くクリアしたので、もう少し難しい問題でも良かったとのこと。</p>			
教室名	蕨市立塚越小学校区放課後子ども教室		

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	1時間くらいが目安
名称	クイズ式スタンプラリー遊び	所要人数	15人～100人(例10人グループ10組)
活動場所等	屋内、屋外どこでも		
おすすめポイント	人数が多い時、縦割りグループを作った方が、子ども達が団結しやすい。スタンプの設置場所のクイズは、場所によって、決められた学年が行う。子ども達が楽しく考え、協力しあえる。		
準備する物	クイズ15問位、一輪車、縄跳び、(ダンスを踊るのでCDデッキ) 机、いす (グループ色分けシール)スタンプシール		

◆内容(作り方、遊び方等)

① あらかじめ、子ども達のグループを作ります。(高学年がリーダーになれるように、また、難しいクイズの時は相談しあえるように)縦割りのグループを作ります。(この時に高学年のリーダーを決めておく。スタンプカードを持ってみんなを誘導させて、各スタンプ設置場所を回るようにする。)

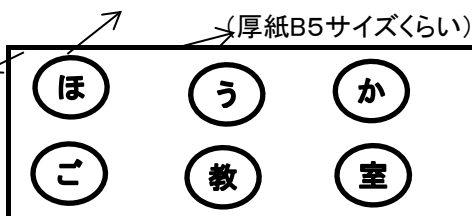
② スタンプのクイズを考えます。この時は、6箇所スタンプ場を設置し、そのうち3箇所は体を動かす運動を入れました。  
(1年生)音楽に合わせてダンス\*(マルマルモリモリダンス)をする。(2年生)一輪車を乗るまたは押して決められた場所まで移動。(3年生)二重跳び3回以上か、平飛び100回。3箇所のクイズは、なぞなぞクイズや理科の実験クイズ、また、その時の流行りものを取り入れたクイズがあると子ども達は喜びます。

【クイズ例】

☆スポーツ選手ではない人は、だれでしょう？  
スポーツ選手や芸能人の写真を6～8人くらい並べて、スポーツ選手ではない人を当てるクイズ。低学年の子どもたちも知っている、有名人を提示することを心がける。

スタンプ  
カード

各設置場所でクイズまたは運動ができれば  
○の中に一文字を書いてもらう。



集めたスタンプが最後のクイズです。

③ 場所を考えます。屋外、屋内 自由に使います。ただ、最後の問題(ゴール)は帰りの支度がスムーズに運ぶように保護者が、迎えに来る場所にしたいほうがいいと思います。また、運動はできるなら運動場など外で行う方がいいと思います。

④ スタンプの設置場所では決められた学年がメインで答えます。指導員が「ここでは1年生のクイズなので、1年生が答えて下さい。」と言うように(他の学年は答えてはいけません。その代わりにクイズをグループで相談して、答えるのは1年生であればOKです。答えがあてれば指導員からスタンプカードの○の中に文字を1つ書いてもらいます。他の子ども達はスタンプシールを服、または、名札に貼って、回った証明シールになります。6箇所全部集めると、最後の問題がわかります。最後の場所では、グループのスタンプカード、証明シールを確認して、できていたら問題を伝えます。この時の問題は**ほうかご教室のこともたちは全部で何人いるでしょう??**でした。耳打ちで答えをそっと伝えます。正解したグループの順番でメダルを渡します。(1位～3位まで)

◆工夫したところ

- \* 学年別でクイズや運動を取り入れたので、他の学年が応援したり、協力しあえて、団結力がついた。
- \* メダルを手作りにした。
- \* 簡単に見つけられる場所と、見つけにくい場所に分けた。見つけられない時は、高学年の子が小高い所に上がり「あったよ。みんなついておいで。」と誘導して低学年の子たちは「やった～」と言ってついていった。



◆児童等の感想

- ☆ 遊んだことがない4年生と一緒に遊べた。(1年生より)
- ☆ リーダーになって誘導して最後のクイズに答えられてすごくうれしかった。また、やりたい。(4年生より)



教室名	蕨市立東小学校区放課後子ども教室		
-----	------------------	--	--



		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	80分
名称	内牧小クイズ	所要人数	特になし
活動場所等	学校内		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異学年でも一緒にできます。</li> <li>・ 普段の学校生活では知る機会の少ない学校の歴史など、楽しみながら学ぶことができます。</li> </ul>		
準備する物	回答用紙、筆記具など		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>(クイズ問題作成)</p> <p>① 学校の了承を得たうえで、事前に大人(スタッフ)が学校行事や学校内にある施設、設備、掲示物などから、事前にクイズの問題を作成する。</p> <p>(遊び方)</p> <p>① 5～6人程度にチーム分けし、その中からリーダーを決める。</p> <p>② グループに1～2人程度の大人(見守りスタッフ)がつく。</p> <p>③ 制限時間(30分位)内で、指定された校舎内においてグループごとに行動し回答書を作成する。</p> <p>④ 指定の時間に集合し、正解を発表する。</p> <p>⑤ 正答率の順にチームの順位を発表し、上位チームの栄誉をたたえる。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
<p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見守り等の大人は、クイズの内容に極力触れないなど共通のルールを決めて公平性を保つようにする。</li> <li>○ チームごとにリーダーを決めさせると異学年であってもまとまりができる。</li> <li>○ 「廊下を走らない」「校舎から外に出ない」などのルールを決め、守れたチームに加点するなど、ルールを守らせるための工夫をした。</li> </ul>			
<p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6年も学校に通っていますが、知らないこともたくさんあったし、調べようと思ったこともないクイズもたくさんあったので、とても勉強になりました。(6年生)</li> <li>○ 学校の中で正解を探すのがおもしろかったです。(3年生)</li> </ul>			
教室名	春日部市内牧小学校放課後子ども教室「わくわくクラブ」		

## 内牧小クイズ 解答

- Q.1 中庭にある白い箱は、なんというでしょう？ A. 百葉箱
- Q.2 給食を「残さず食べたら パロリン賞」では、「きれいに片付けたら」何賞？ A. ピカリン賞
- Q.3 内牧小にある公衆電話は、何色でしょう？ A. 緑（黄緑）色
- Q.4 内牧小のクラスは、全部で何クラスでしょう？ A. 20クラス
- Q.5 内牧小オリジナル なしチャパン！パンの中に入っている物は？ A.なしジャム（なし）
- Q.6 内牧小は開校何年になるでしょう？ A. 138年
- Q.7 校門（正門）の両側にある木は何？ ヒント：樹木マップ！ A. マキ
- Q.8 吉山校長先生は、何代目の校長先生でしょう？ A. 37代目
- Q.9 体育館の天井に照明はいくつ？ A. 24個
- Q.10 次の内牧小校歌には間違いが3カ所あります。間違っているところに○をつけて、正しく直しましょう。
1. 春日はかすむ 春日部の 2. 日照りの夏も さわやかに  
この美しい 丘の上 里のらの秋 みのりよく  
なつかしの道 呼びかわし つぶらな瞳 かがやかし  
（明日も）元気に 通うのだ いつも愉快に 遊ぶのだ  
ああ楽し楽し 内牧の子われら ああ楽し楽し 内牧の子われら
3. こがらしすさぶ 冬の日も  
冷たい雨も 気持ちよく  
われをきたえて すこやかな  
少年少女と 育つのだ  
ああ楽し楽し 内牧の子われら

- Q.11 楽しかった運動会！児童全員で力を合わせた一番最後の競技は？  
A. (全校)大玉送り
- Q.12 明日の給食は？  
①中華丼 ②五目ご飯 ③内牧小お弁当 A. ②
- Q.13 保健室と会議室の間に掛けてある絵の少女が持っている物は？  
A. パイオリン
- Q.14 内牧小は明治何年何月何日に開校したでしょう？ A. 明治6年7月18日  
(1873年)
- Q.15 6月7日に内牧小で開かれた春日部市陸上競技大会で、内牧小は総合何位？  
A. 3位
- Q.16 図書室の廊下側の高い窓についている絵を廊下から見てください。  
左から4番目のお話は何でしょう？ A. ゴンぎつね
- Q.17 1階昇降口の掛け時計、スイカの太鼓は何時？ A. 5時
- Q.18 内牧小学校区を囲み流れる3本の川は「ふるとね川」と「ふるすみだ川」と  
さてもう一つは？ ヒント・内牧マップ A. はやとほり川
- Q.19 体の調子を整える食品は次のうち、どれ？  
①牛乳 ②みかん ③うどん A. ②番
- Q.20 埼玉県郷土かるた ” な ” は「長い花房 ○○の藤」  
○○に入る漢字は？ A. 牛島
- Q.21 ひまわり2組の入り口（後）に貼ってある花は何でしょう？  
A. さくら
- Q.22 ボクシングの内山選手が来校したのは何年何月何日でしょう？  
A. 2010年11月5日
- Q.23 内牧小の校歌を作曲した人は？ A. 花村 大
- Q.24 内牧小の児童数は？ A. 601人
- Q.25 体育館にバスケットゴールはいくつあるでしょう？ A. 6基
- Q.26 もうすぐハロウィン♪ 図書室廊下の壁に黒猫は何匹？  
A. 4匹

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	自由
名称	フラットほりっこ(昔遊び等)	所要人数	自由
活動場所等	空き教室、公民館等どこでも可		
おすすめポイント	中高年の方がいれば、いつでもどこでも遊べます。		
準備する物	昔遊び:①メンコ、お手玉、けん玉、将棋、囲碁、かるた、折り紙、 ②ベーゴマ(できればバケツ、レジャーシート、紐) その他:③風船、ドミノ、トランプ、オセロ、 ④プラ板(トスター、はさみ、油性マジック、必要に応じ穴あけパンチ)		
◆内容(作り方、遊び方等)			
①、③ 遊び方については、大人がよく知っていると思いますので、説明は不要でしょう。			
② バケツ、シート、紐があれば遊戯台を作って対戦しますが、無い場合もエリアを決めてその中で最後まで回せたら勝ちという遊び方もあります。			
④ プラ板を好きな大きさに切って、油性マジックでいろいろな絵を描きます。下絵は表に描き、色は裏に塗るときれいにできあがります。穴あけパンチで一つ穴をあけておくと、できあがった時にひもを通してペンダントになります。トスターで加熱処理した後に、雑誌などに挟んだまま冷やすと、平らに仕上がります。			
◆工夫したところ			
① 子ども達は、最初それぞれの遊び方や楽しさが分からないのですぐに飽きてしまうかもしれません。事前に大人が練習をして、ある程度できるようになっていると面白さがわかるかもしれません。子ども達の競争心をあおるために、同レベルの子と競争するのもいいかもしれません。			
「ほりっこ」通貨『リッコ』を活用しています。 けん玉、お手玉等をみんなで競争し、上位者はリッコが稼げます。下級生も上手になってリッコがほしいので、よく練習をします。 また、フラットほりっこ中に、お手伝いや人に親切にすると、ボーナスがもらえます。中には、6年生の最後、卒業する際に、稼いだリッコを低学年に分け与えていく子もいます。			
全般	「ほりっこ」のお約束: <u>3つの「あ」→あいさつ・あんぜん・あとかたづけ</u>		
	・ <u>あいさつ</u> 朝、みんなに会ったら「おはよう」のあいさつをしましょう。 お友達を手伝ってくれた時、せんぱいが教えてくれた時は「ありがとう」をいみましょう。 ケンカや失敗をしてしまったら「ごめんなさい」をいみましょう。 帰る時は元気に「さようなら」のあいさつをしましょう。		
	・ <u>あんぜん</u> はさみやカッターを使うときは、手を切らないように気を付けましょう。 まわりのお友達にも気を付けましょう。 スポーツの時は、ふざけないでルールを守ってプレイしましょう。 (教室により異なりますが)あぶない場所には行かないようにしましょう。		
	・ <u>あとかたづけ</u> 遊んだあとは、遊び道具をかたづけましょう。 ゴミが出たときは、みんなでそうじをしましょう。 整理整頓をして、遊びはじめる前よりもきれいにしましょう。		
◆児童等の感想			
子どもによって好みがあり、毎回お決まりの遊びを延々続けています。			
教室名	狭山市週末子ども教室「ほりっこ」		



		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	120分
名称	昔遊び	所要人数	25人程度
活動場所等	空き教室等		
おすすめポイント	学年年齢に関係なく楽しむことができる。		
準備する物	けん玉、コマ、折り紙等		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校応援団に指導と見守りをお願いした。</li> <li>○ 基本は、参加児童が各々やりたい遊びを自由に行ってもらった。</li> <li>○ 2、3回に1回程度、参加児童がまとまって紙芝居の鑑賞や、工作を行う回をもうけた。</li> </ul> <p>◆工夫したところ</p> <p>工作では、風車やビーズアクセサリ、時期の手作り飾りを作成して、参加児童に好評を得た。</p> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コマとけん玉が面白かった。(参加児童より)</li> <li>○ 折り紙でいろいろなものを作れて楽しかった。(参加児童より)</li> <li>○ クリスマスやお雛様など手作り飾りを持ち帰り、ありがたいことでした。沢山のことを教えていただきとても良い経験になりました。(参加児童の親より)</li> </ul>			
教室名	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第三小学校)		

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	120分
名称	レクリエーション吹矢	所要人数	25人程度
活動場所等	空き教室等		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年年齢に関係なく楽しめる。</li> <li>・ 上達を感じて、成長を楽しむことができる。</li> </ul>		
準備する物	吹矢筒、矢、的等		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導は、埼玉県吹矢レクリエーション協会の方に依頼した。</li> <li>○ 矢は危険が少ないよう吸盤のものを使用した。</li> <li>○ 吹矢を飛ばす前に、必ず呼吸を整えてから行い、集中力を高めるよう指導を行った。</li> </ul> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 慣れてくると新鮮味がなくなり飽きてしまうので、点数的を使ってすごろくをしたところ、夢中になって遊んでいた。</li> <li>○ 最後の教室の際に検定試験を行うことで、子どものやる気を底上げすることができた。</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 吹矢はやったことも見たこともなかったので、楽しかったです。また来年もやりたいと思いました。(参加児童より)</li> <li>○ 吹矢の検定状をととても喜んでいました。(参加児童の親より)</li> </ul>			
教室名	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第二小学校)		

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	120分
名称	ジャグリング	所要人数	25人程度
活動場所等	校舎内広場等の天井の高めの場所		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年年齢に関係なく楽しめる。</li> <li>・ 上達を感じて、成長を楽しむことができる。</li> </ul>		
準備する物	ゴムボール(1人3個)、ペレット(詰め物)、カッター、カラーテープ、はかり		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ はじめに、自分の使用するボール作りから始めた。</li> <li>○ ボールの一部にカッターで1, 2cmの切れ込みを入れて、中にペレットを詰め込んでいく。3個のボールの重さが同じになるように注意する。詰め終わったら切れ込み部分が開かないようカラーテープでふさぐ。</li> <li>○ 自分でボールを作ることで、経費削減になると、愛着を持って使用してもらえた。</li> <li>○ ボールでのジャグリングに慣れるまで、ティッシュを使って感覚をつかんでもらう等順序を追って実施した。</li> </ul> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市にゆかりのあるプロの方に講師を依頼でき、指導や進め方等はお任せした。</li> <li>○ ジャグリングだけではなく、顔や手にペイントを行うなど趣向を凝らして教室を盛り上げた。</li> <li>○ 最後の教室の際に、発表会を行うことで、子どものやる気を底上げすることができた。</li> <li>○ また、発表会には保護者にも参加してもらい、成果を発表することができ、参加者児童にも保護者にも好評を得た。</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎回とても楽しそうに参加していて、練習した内容なども楽しそうに報告して、充実した体験をさせて頂いていると感じられとてもよかったです。(参加児童の親より)</li> <li>○ とても楽しくできて、やさしく教えてもらえ、やりたいことがすぐにできるから何回もやりたくなった。(参加児童より)</li> </ul>			
教室名	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第五小学校)		

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	120分
名称	手品	所要人数	25人程度
活動場所等	空き教室等		
おすすめポイント	上達を感じて、成長を楽しむことができる。		
準備する物	トランプ、その他手品のタネ		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>市内のマジックサークルに指導を依頼して、マジックの内容や指導等についてはお任せした。</p> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ メインの講師が子どもの前に立ち、全体指導してもらう他に、ついて来れない子どもを補佐するために常に数人の講師に会場を見てもらい、皆で進めるように進行した。</li> <li>○ トランプマジックを中心に、あまり費用のかからないマジックを講師に選んでもらい、経費を削減した。</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ とても楽しかったそうです。トランプの手品を家でも一生懸命練習していました。(参加児童の親より)</li> <li>○ 子どもにとって手品は、楽しくとても魅力的だったようです。(参加児童の親より)</li> </ul>			
教室名	朝霞市放課後子ども教室(朝霞第二小学校)		

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	60分
名称	楽しいマジック教室	所要人数	20人程度
活動場所等	空き教室		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 短時間でできる。</li> <li>・ 身近な生活用品を使ったマジックをマスターできる。</li> </ul>		
準備する物	輪ゴム、ティッシュ、ハンカチ（費用：無料）		
<p>◆内容（作り方、遊び方等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市の奇術愛好会の方にご指導をお願いした。</li> <li style="padding-left: 20px;">↓</li> <li>○ マジックショー（子ども達は見学）</li> <li style="padding-left: 20px;">↓</li> <li>○ 子ども達にマジック指導</li> <li style="padding-left: 20px;">↓</li> <li>○ その場で実践</li> </ul> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども達に興味を持ってもらうために、最初の10分くらいを使ってマジックショーを行った。</li> <li>○ 家へ帰って家族にも披露できるような、マジックを選んだ。（生活用品を使う）</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目の前でマジックを見て、とてもビックリした。</li> <li>○ マジックができるようになってうれしかった。</li> </ul>			
教室名	幸手市放課後子ども教室		


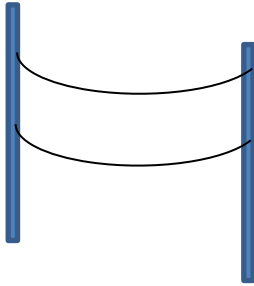
		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	10分
名称	ペットボトルシャワー	所要人数	10～20人
活動場所等	外		
おすすめポイント	夏の暑い時期に水のかけっこが出来る。		
準備する物	ペットボトル、袋		
<p>◆内容（作り方、遊び方等）</p> <p>【シャワー作成】</p> <p>空のペットボトル、又は袋に数箇所穴を開ける。 中に水を入れ、穴から出るようにする。</p> <p>【遊び方】</p> <p>水にぬれてもよい服装に着替える。 皆で水のかけっこをする。 鬼ごっこをして、水に当たったら交代する。</p> <p>◆工夫したところ</p> <p>単に水をかけ合うだけでなく、鬼ごっこをすることにより児童たちも盛り上がった。</p> <p>◆児童等の感想</p> <p>夏の暑い時期に水のかけ合いが出来てよかった。</p>			
教室名	秩父市 尾田蒔小学校ふれあい学校		



		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	60分～75分
名称	君も名人ー将棋に親しむ	所要人数	2人以上、何人でも
活動場所等	空き教室等		
おすすめポイント	礼儀作法から入る。将棋の楽しさとともに、学年を超えた対戦により、講座名人の認定。		
準備する物	将棋盤・駒(2人で1セット)、参加者の星取表、テーブル・いす		
<p>◆講座運営の方法=平成23年度のケース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座参加者38名、うち初心者(駒の配置もわからない)5名、指導者2名</li> <li>・ 放課後、講座教室集合</li> <li>・ 全員がそろうまで、テーブル・いす・将棋盤等を出し、勝手に対戦相手を探して練習試合</li> <li>・ 全員そろったところで、その場で姿勢を正して「よろしくお願ひします」</li> <li>・ 全員が対戦し、その勝敗が一覧できるように「星取表」を作成し、その日の対戦結果を書き込んでいく。</li> <li>・ 初心者にはまず駒の動かし方から教え、初心者同士から対戦</li> <li>・ その日の終わりには全員で対戦相手に対して「ありがとうございました」</li> <li>・ テーブル・いす・将棋盤等は全員で片付ける。</li> <li>・ リーグ戦の上位16名を選抜、講座最終日に決勝戦ができるよう3回前からトーナメントを開始</li> <li>・ トーナメント表を作成するときに、上級者はシード選手として緒戦に当たらないよう配慮</li> <li>・ トーナメント戦と並行して、他の選手はそれぞれで相手を見つけて対戦</li> <li>・ 講座最終日の決勝戦は、対戦者以外の全員が観客として盤の周りに集まり観戦</li> <li>・ 観戦時に注意すること(声を出さない、手を出さない)</li> <li>・ 制限時間30分1本勝負</li> <li>・ 勝者には「けやきっ子将棋名人」を認定</li> <li>・ 閉校式で全講座参加者の中で「認定状」と副賞進呈</li> </ul>			
<p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初めと終わりの挨拶、対戦中の姿勢などを注意</li> <li>・ 将棋という遊びのなかでも「勝負」意識を植え付ける(待ったなし)。</li> <li>・ なぜ勝ったか、なぜ負けたかを対戦相手で行う「感想戦」</li> <li>・ 初心者にはまず駒の動かし方から、徐々に初心者同士の対戦にもっていく。</li> <li>・ 講座活動日の中盤まで、負けがこんでいる(勝てない)児童には同レベルの児童との対戦に誘導</li> <li>・ 「将棋は勝てないから面白くない」という児童がない様に、時々全員で「詰め将棋」を検討するなどの工夫を</li> <li>・ 将棋の駒を使ったゲームを取り入れる。</li> </ul>			
<p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の学年の人と将棋をやって楽しめた。(6年)</li> <li>・ 将棋をやっているうちに友だちがいっぱい増えた。(3年)</li> <li>・ 2年生に負けたのはくやしかった。(3年)</li> <li>・ 先生がやさしく教えてくれるから、わかりやすくておもしろい。(2年)</li> <li>・ もっともっと上手になって、強いおじいちゃんをぬきたい。(3年)</li> <li>・ まえは将棋で負けっぱなしだったけど、やってたら勝てるようになってきました。うれしいです。(1年)</li> <li>・ 将棋をやって、色々なルールが学べて、友達とも仲良くできたのでよかったです。(4年)</li> <li>・ 学校の友達と楽しめるから、ゆうゆうプラザがあるとうれしくなります。これからも続けます。(1年)</li> <li>・ 最初はイマイチわからなかったけど、うまくなりました。(5年)</li> <li>・ たくさん将棋をすることで、以前より興味を持ち、以前より少し強くなれたと思います。(6年)</li> <li>・ 違う学年と将棋ができて楽しいです。(2年)</li> </ul>			
教室名	久喜市放課後子ども教室「けやきっ子ゆうゆうプラザ」		



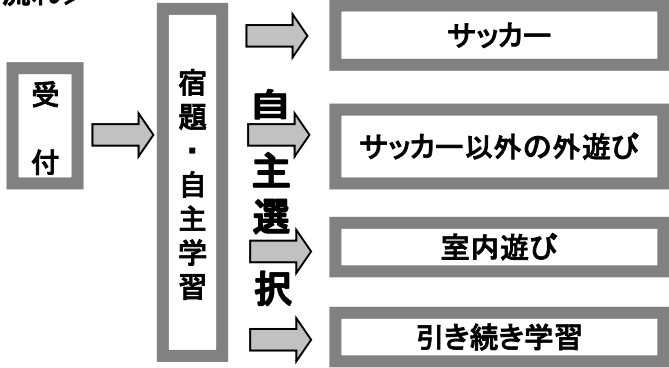


		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	10分～数十分
名称	新聞じゃんけん	所要人数	2人～
活動場所等	体育館、余裕教室など		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新聞を利用するので、材料費がかかりません。</li> <li>・ 異年齢、どの学年の児童でも遊べます。</li> </ul>		
準備する物	新聞紙		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 1人につき1枚、新聞紙を配る。</li> <li>② じゃんけんをする代表者(じゃんけんマスター)を決める。 スタッフの方でもよい。</li> <li>③ 新聞紙の中央に立つ。</li> <li>④ 参加者はじゃんけんマスターとじゃんけんをする。</li> <li>⑤ じゃんけんマスターに負けた児童は、新聞紙を半分に折る。</li> <li>⑥ 以降、③からの繰り返し</li> <li>⑦ 新聞紙(陣地)が小さくなり、その上に乗っていることができなくなって、床に足が着いた時点で負けです。</li> <li>⑧ 最後まで残った児童の勝ちです。</li> </ol> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 材料費がかからない。</li> <li>○ ルールが簡単で誰にでも理解できる。</li> <li>○ 短時間でも遊べる。</li> <li>○ バランス感覚も大切</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ルールが簡単だった。</li> <li>○ 陣地が小さくなると立っているのが難しかった。</li> </ul>			
教室名	川口市放課後子ども教室「安行東ときめきひろば」		

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	15分
名称	一緒にジャンプ	所要人数	3人以上
活動場所等	体育館、校庭		
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準備運動を兼ねて行え、脳トレにもなる。</li> <li>・ 事前準備不要で、短時間のみでも行えるので、活動時間の中で半端に時間が余った際に行える。</li> <li>・ 児童に一体感が生まれる。</li> </ul>		
準備する物	なし		
◆内容(作り方、遊び方等)			
① それぞれ他の児童と少し距離をとる。			
② スタッフが「右・左・前・後ろ」の中から、様々な組み合わせで掛け声をかけ、そのままスタッフの手を叩くりズムと掛け声に合わせて、その通りの方向へジャンプする。 (例:スタッフが「前・後ろ・右。ハイッ!」と掛け声をしたら、児童は前・後ろ・右へスタッフの手拍子に合わせてジャンプ) 児童もジャンプする時に、ジャンプする方向を声に出す。			
③ 数回繰り返して、慣れてきたら、近くにいる他の児童と2人組になり、一列に並んで、後ろに並んだ児童が前の児童の肩に両手を置く。 その状態で、②と同様に、スタッフの掛け声に合わせて、2人一緒にジャンプする。			
④ 児童達が飛ぶ方向を間違えなくなり、ジャンプのタイミングがあてきたら、今度は2人組同士でペアになって合計4人で一列になる。			
⑤ ②～④の繰り返しをし、参加児童全員が一列に繋がるまで、続ける。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジャンプする方向は、2～3方向から始めて、慣れてきたら、方向を増やしていく。</li> <li>・ 慣れてきたら「右斜め前・左斜め後ろ」なども取り入れると盛り上がる。</li> </ul>			
◆工夫したところ			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道具を使わずに、事前準備の必要なく手軽に行えるようにした。</li> <li>・ 児童同士の連帯感・一体感を育めるようにした。</li> <li>・ 低学年だと咄嗟に右左が分からなくなる児童もいるので、声に出し、動くことで体で覚えていくことができる。</li> <li>・ 運動の苦手な児童でも楽しみながら参加できるようにした。</li> <li>・ 低学年だと、暗記が難しいので、ゆっくり掛け声をかけてあげるようにした。</li> <li>・ 安全への配慮から、ジャンプの際に転んで前方の児童が押しつぶされないように配列に注意をし、前に並ぶ児童とも腕で距離を取るよう注意した。</li> </ul>			
◆児童等の感想			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジャンプする方向が違っていたり、タイミングがずれるとききれいに飛べなくて悔しいけど、可笑しい。</li> <li>・ みんなで一緒になって、体を動かす遊びが出来て楽しい。</li> </ul>			
教室名	さいたま市 大谷小学校「いきいきニョッキーズ」		

		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	50分
名称	シャボン玉あそび	所要人数	何人でも可
活動場所等	庭(校庭)		
おすすめポイント	液の配合は簡単なので、子どもたちにもできる。 丈夫なシャボン玉用液なので、長い時間見ることができる。		
準備する物	台所用洗剤、洗濯用のり、水、ソフトワイヤー、モール、割りばし、たこ糸、棒(又は園芸用支柱)、虫捕り網、園芸用ネット、ビニール袋		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>☆ フレーム作り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトワイヤー(又は園芸用菊の花用ワイヤー)で輪を作り、モールを巻きつけていく。</li> <li>持ち手として割りばしを付け、ビニールテープで固定する。</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <p>割りばし</p> </div> <p>☆ シャボン玉液作り</p> <p>基本は、水8：洗濯用のり5：台所用洗剤 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちに洗剤とのりを先に入れさせ、水は加減させるとおもしろい。</li> <li>その他、色々な道具を使い、遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>支柱2本とたこ糸2本を結ぶ。</li> <li>虫捕り網</li> <li>園芸用ネット</li> <li>プリンカップやカップラーメンの底を抜いた物</li> </ul> </li> </ul> <div style="text-align: right;">  </div> <p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>液の配合をさせてみる。</li> <li>フレームは園芸用の菊の花用ワイヤーを使うと簡単</li> <li>フレームに巻くのは、モール以外に毛糸がヒモ、糸など色々な物を巻き付けると面白い。</li> </ul> <p>◆児童等の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きなシャボン玉ができて嬉しかった。</li> <li>シャボン玉がなかなか壊れないで飛んでいった。</li> </ul>			
教室名	東松山市放課後子ども教室「パステルKids」		

		応援団での活用	
分類	遊び・スポーツ	所要時間	90分
名称	ジャンボしゃぼん玉	所要人数	20人～30人
活動場所等	図書室→校庭		
おすすめポイント	ジャンボしゃぼん玉は、満足感がいっぱい味わえます。		
準備する物	台所用合成洗剤、合成せんたくのり(PVA)、水、輪にした針金にタオルを巻いた道具、計量カップ、はさみ、ストロー、紙コップ		
<p>◆内容(作り方、遊び方等)</p> <p>準備の留意点</p> <p>台所用合成洗剤は、界面活性剤の%が大きいものを用意する。 合成せんたくのりはPVAが入っているものを用意する。</p> <p>しゃぼん玉液作り</p> <p>台所用合成せんざい・合成せんたくのり・水を1対5対8の割合で作る。 混ぜるとき、泡が出ないように静かに混ぜる。</p> <p>しゃぼん玉遊び1</p> <p>紙コップにしゃぼん玉液を入れる。 前もって手作りしておいたストローで遊ぶ。</p> <p>しゃぼん玉遊び2</p> <p>大きな器にしゃぼん玉液を入れる。 手作りわっかに液をしみこませる。 ハの字に回したり、走って長いしゃぼん玉を作ったりする。</p>			
			
		しゃぼん玉1 手作りストローで	
			
		しゃぼん玉2 ジャンボしゃぼん玉	
<p>◆工夫したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先を切り開いたストローを3つ4つと合わせることで、しゃぼん玉がたくさん飛んだ。</li> <li>せんたくのりの代わりにグラニュー糖でもできることを伝え、家での遊びにつなげた。</li> </ul>			
<p>◆児童等の感想</p> <p>大きなしゃぼん玉ができてうれしかった。</p>			
教室名	横瀬町放課後子ども教室		



		応援団での活用	○
分類	遊び・スポーツ	所要時間	60～90分
名称	宿題をやろう！終わったら外で遊ぼう	所要人数	～30名程度
活動場所等	空き教室と運動場または体育館		
おすすめポイント	自由参加で異学年交流が学習面と運動面で出来る子どもの居場所の原点		
準備する物・人	学習指導者、サッカー指導者、地域のボランティア(子ども好きな中高年)		
◆内容(作り方、遊び方等)			
<p>&lt;流れ&gt;</p>   			
<ul style="list-style-type: none"> <li>* 子ども教室の受付を済ませた子どもは、順次宿題や自主学習をする。必要時には学習指導員がアドバイス。指導員は学習プリント等も用意している。</li> <li>* 30分経過したあたりから、学習の進行具合を見つつ… 【サッカーをしたい子】、【他の外遊びをしたい子】に声をかけ、運動場又は体育館へ移動する。 【室内遊び】を希望する子どもは、そのまま残る。(室内遊びは用意しておく)</li> <li>● サッカー指導員は学年別でチームを考え、試合を行う。雨天や各校の都合で体育館になる時は、ドッジボールに変更する。</li> <li>● サッカー以外の外遊びの子どもは、おじさんとボール遊びや“だるまさんがころんだ”などの昔遊びをする。子ども達に提案させると良い。</li> </ul>			
<注意点>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● サッカー、外遊び、室内遊びへの移行は自由だが、必ず安全管理員にその旨を伝えてからという約束をスタート前に子どもとする。</li> <li>● 運動場では、他の子どもも下校後遊んでいるので、「仲間に入れて」という子どもには、子ども教室であることを伝えて、混合しない様にする。子どもにきちんと説明し、子ども教室の登録用紙を見せたり、渡したりすると低学年でも理解する。</li> <li>● 放課後子ども教室の参加者であるマークとして、ビブスを着用させる。 (サッカーと外遊びとで色を替えると人数を把握しやすい)</li> </ul>			
◆工夫したところ			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● サッカー指導員は、現役のサッカーチームの研修生でサッカーのテクニックは子どもたちにとって憧れの存在となり、真剣にやっていた。【憧れの存在との触れ合い】</li> <li>● 地域のボランティアの方は、子ども好きのおじさんで自由に緩やかな遊びをしてくれるため低学年に人気がある。【親しみやすい存在】</li> <li>● 3ヶ所(外遊び2ヶ所、室内1ヶ所)の見守りをする人員確保と配置。※安全管理員を増員した。</li> </ul>			
◆児童等の感想			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● サッカー選手のお兄さんと一緒に出来て楽しかった。</li> <li>● 学校で宿題が終わって良かった。</li> <li>● また遊びたい。</li> </ul>			
教室名	和光市放課後子ども教室		